
第46期 決算説明資料

“FUKUI COMPUTER GROUP” FY2024

売上高

14,717百万円

YoY Growth + 6.5%

営業利益

6,085百万円

YoY Growth + 8.9%

ARR

7,646百万円

YoY Growth + 7.3%

ARPA

20.4万円

YoY Growth + 5.7 %

継続取引企業社数

33,445社

YoY Growth + 1.3%

Churn Rate

5.3%

FY2023 5.2%

連結損益計算書

(単位:百万円)

	FY2024	FY2023	増減率	FY2024 (通期予想)	予算比
売上高	14,717	13,821	+ 6.5%	14,700	100.1%
営業利益	6,085	5,585	+ 8.9%	6,170	98.6%
経常利益	6,211	5,676	+ 9.4%	6,240	99.5%
当期純利益	4,189	3,817	+ 9.8%	3,959	105.8%
ROE	16.3%	16.6%	—	15.4%	—
ROS	41.3%	40.4%	—	42.0%	—

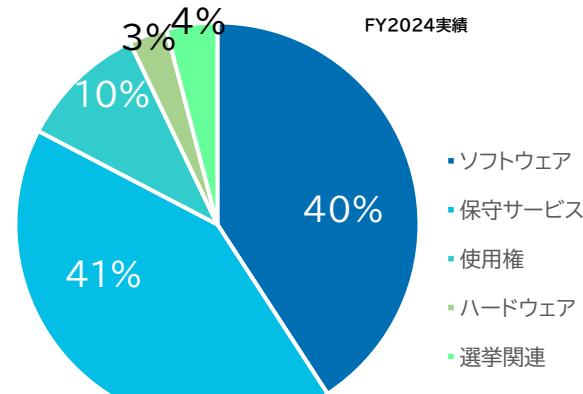
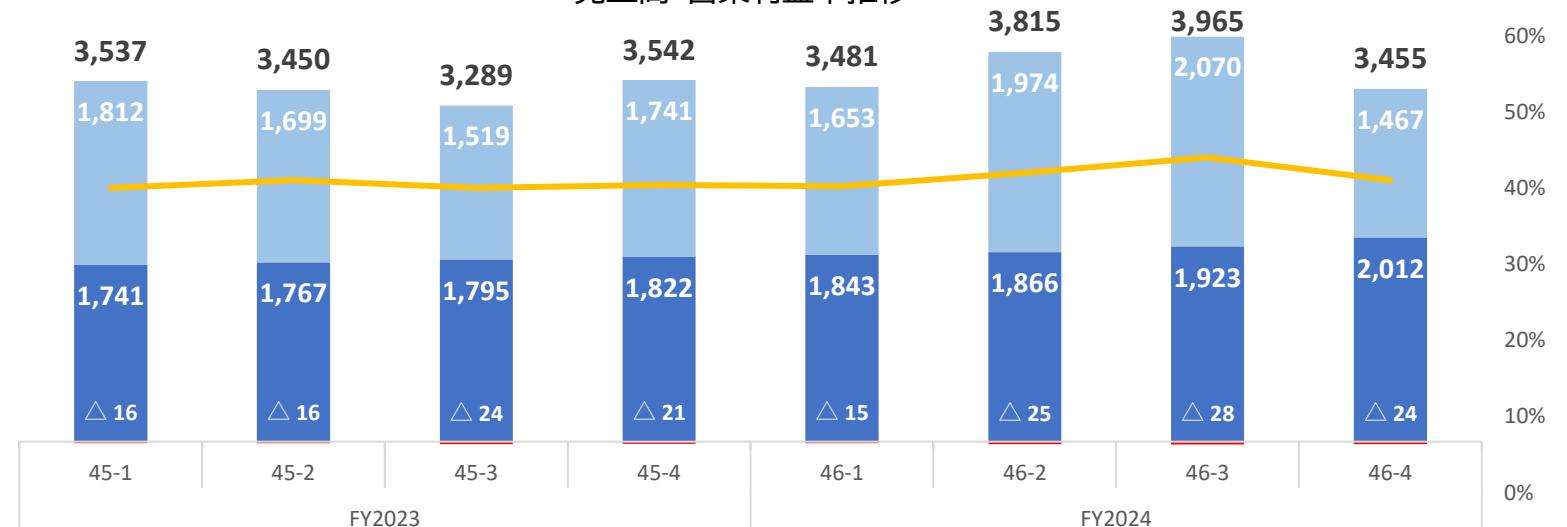
- ✓ 前年同期比增收増益
- ✓ 通期売上高は過去最高

四半期ごとの推移

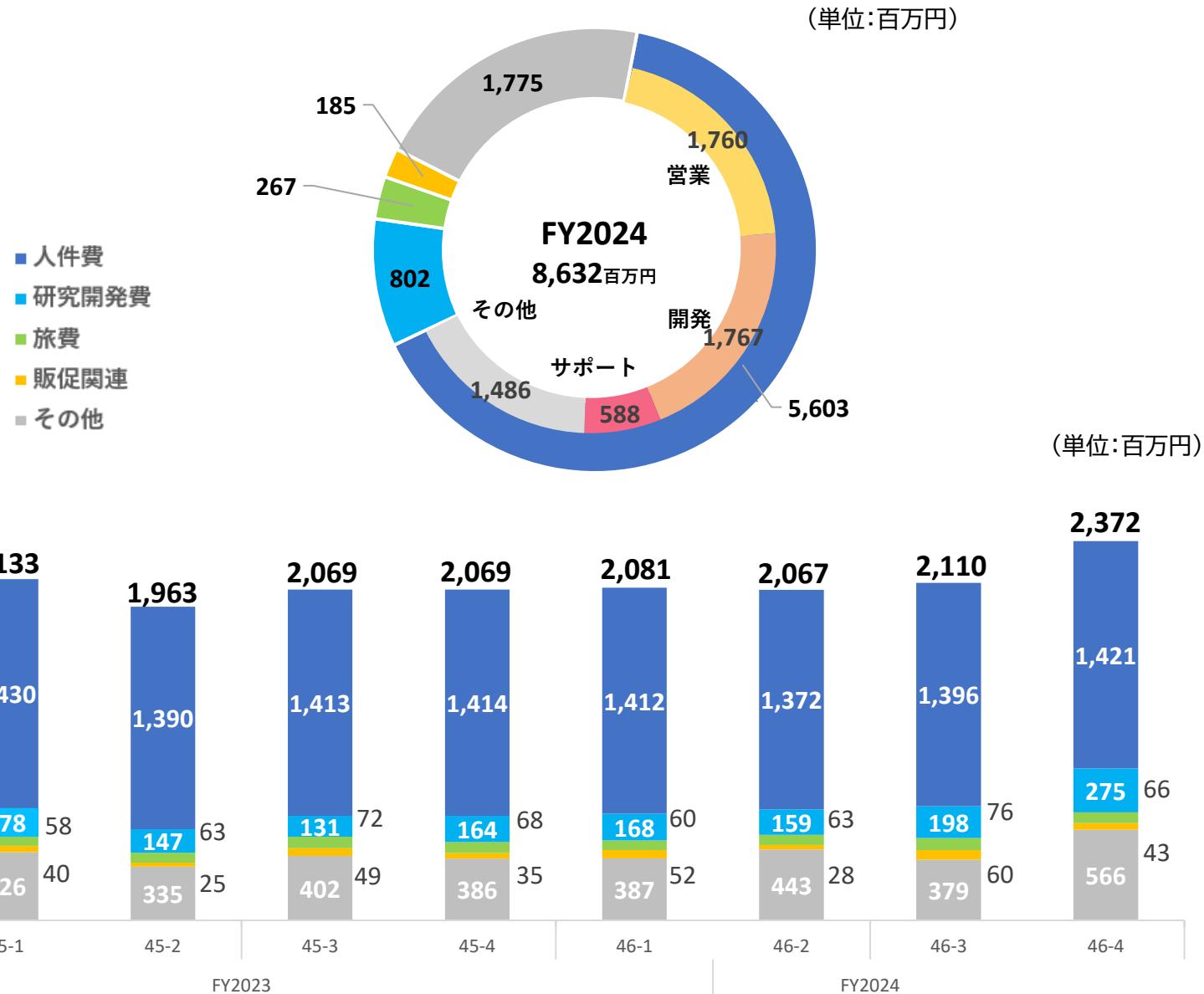
(単位:百万円)

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期比 累計YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	3,537	3,450	3,289	3,542	13,821	3,481	3,815	3,965	3,455	14,717	+ 6.5%
└ ARR	1,741	1,767	1,795	1,822	7,126	1,843	1,866	1,923	2,012	7,646	+ 7.3%
営業利益	1,403	1,487	1,220	1,473	5,585	1,400	1,747	1,855	1,082	6,085	+ 8.9%
経常利益	1,429	1,511	1,239	1,496	5,676	1,424	1,771	1,880	1,135	6,211	+ 9.4%
当期純利益	968	1,006	839	1,003	3,817	968	1,175	1,274	771	4,189	+ 9.8%

売上高・営業利益率推移



経費分析



- ✓ 人件費が約65%を占めております。社員が安心して長く働く環境づくりを目指し、建設業全体の生産性向上に寄与する製品の提供に努めてまいります。
- ✓ 「その他」の主な内容は修繕費、外注加工費、地代家賃・賃借料、商品売上原価、減価償却費、ロイヤリティ等です。

営業利益の増減分析

経費は増加するも、增收により営業利益は前年同期比+499百万円

(単位:百万円)

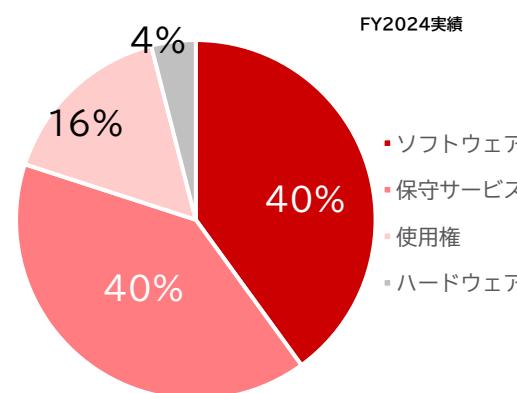


セグメント情報（建築システム事業）

- ・ 住宅事業および建材事業では、法改正対応プログラム関連製品の販売が大幅に伸長
- ・ BIM事業では、国産BIMシステムとしての信頼性が評価され、既存顧客を中心としたストック型サービスが安定的に推移
- ・ 製品の価格改定も売上増加に寄与

■四半期ごとの業績推移

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期比 累計YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,480	1,615	1,650	1,708	6,454	1,650	1,746	1,743	1,765	6,905	+ 7.0%
└ARR	901	911	926	934	3,673	946	954	980	1,023	3,904	+ 6.3%
└保守	662	666	672	674	2,674	669	671	684	713	2,739	+ 2.4%
└使用権	239	245	253	260	998	277	282	295	309	1,165	+ 16.6%
営業利益	403	546	545	626	2,121	585	702	666	564	2,519	+ 18.8%



Churn Rate

6.3%

FY2023 6.1%

サブセグメント情報（建築システム事業）

(単位:百万円)

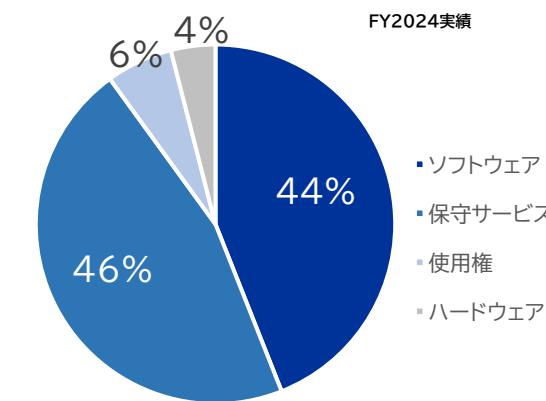
	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
住宅事業	1,095	1,195	1,231	1,260	4,781	1,194	1,251	1,281	1,311	5,037	+ 5.4%
建材事業	184	200	200	207	791	207	205	217	232	861	+ 8.8%
BIM事業	144	172	187	199	702	209	243	205	180	837	+ 19.2%
その他	57	48	33	43	181	40	47	40	42	170	△ 6.2%
建築システム事業一計	1,480	1,615	1,650	1,708	6,454	1,650	1,746	1,743	1,765	6,905	+ 7.0%

セグメント情報（測量土木システム事業）

- ・国土交通省が推進するi-Constructionの影響により、点群データ活用の需要は拡大したものの、一部の3次元商材の売上が鈍化
- ・製品売上は減少するもストックビジネスが伸長し増収

■四半期ごとの業績推移

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期比 累計YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,806	1,802	1,610	1,794	7,014	1,798	2,039	1,678	1,652	7,168	+ 2.2%
└ARR	839	855	869	888	3,452	897	911	942	989	3,741	+ 8.4%
└保守	765	772	781	793	3,113	797	805	829	870	3,302	+ 6.1%
└使用権	74	82	87	94	339	99	106	113	119	438	+ 29.3%
営業利益	844	900	677	880	3,302	858	1,141	762	676	3,438	+ 4.1%



Churn Rate

4.5%

FY2023 4.5%

サブセグメント情報（測量土木システム事業）

現サブセグメント

(単位:百万円)

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
測量事業	—	—	—	—	—	946	1,130	917	930	3,923	—
土木事業	—	—	—	—	—	803	858	727	694	3,082	—
その他	46	48	41	35	170	49	51	34	28	163	—
測量土木システム事業一計	1,806	1,802	1,610	1,794	7,014	1,798	2,039	1,678	1,652	7,168	+ 2.2%

※当期よりサブセグメント区分を変更しております。参考値として旧サブセグメント情報を掲載いたします。

※旧サブセグメント

(単位:百万円)

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
測量事業	777	728	674	716	2,895	739	820	692	742	2,993	+ 3.4%
土木事業	374	369	384	373	1,500	405	434	379	371	1,589	+ 5.9%
建設インフラ事業	609	657	512	671	2,449	605	734	573	511	2,423	△ 1.1%
その他	46	48	41	35	170	49	51	34	28	163	△ 3.9%
測量土木システム事業一計	1,806	1,802	1,610	1,794	7,014	1,798	2,039	1,678	1,652	7,168	+ 2.2%

ITソリューション事業

- 前期は、2023年4月に行われた統一地方選挙の出口調査システムにかかる売上を計上
- 当期は、2024年10月に衆議院選挙の出口調査システムにかかる売上を計上

■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	251	32	28	39	352	32	29	543	37	643	+ 82.7%
営業利益	175	△ 10	△ 8	△ 12	145	△ 7	△ 8	501	△ 2	483	+ 233.0%

投資事業

- 前第1四半期に投資ファンドを設立
- 営業損失は、運営経費による4百万円(前年同期は運営経費による営業損失9百万円)

■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2023 実績					FY2024 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益	—	△ 0	△ 2	△ 6	△ 9	△ 0	△ 0	△ 0	* △ 0	△ 2	△ 4

(単位:百万円)

	FY2024 (当期)	FY2025 (来期予想)	増減率
売上高	14,717	15,580	+ 5.9%
営業利益	6,085	6,600	+ 8.5%
経常利益	6,211	6,658	+ 7.2%
当期純利益	4,189	4,310	+ 2.9%
1株当たり当期純利益	202円65銭	208円46銭	
1株当たり配当金	70円	73円	
ROE	16.3%	15.1%	

業績予想

売上高15,580百万円、営業利益6,600百万円、経常利益6,658百万円、当期純利益4,310百万円を見込んでおります。

建築システム事業

住宅建材事業では、2025年4月の建築基準法改正に対応した製品やリノベーション市場の需要拡大を見据えた機能強化を進めております。これにより、既存顧客の更新需要と新規導入がともに堅調に推移しております。またBIM事業では、BIMを活用した確認申請対応および施工フェーズ向けソリューションの開発を進めており、中堅ゼネコンを中心に導入を進展させてまいります。また、保守契約の増加を通じてストック収益の拡大にも引き続き取り組んでまいります。

測量土木システム事業

測量事業では、標高基準(測地基準)の一部改正を受け、主に3次元測量CADシステムでの既存顧客におけるバージョンアップ需要やそれを契機とした新たなソリューション提案により売上増加が見込まれます。

土木事業では、国土交通省が推進するi-Constructionにおける土工・河川浚渫の原則化やBIM/CIM原則適用により新規・既存顧客問わず、元請企業全体への3次元商材導入が堅調に推移しております。また、当社製品が国交省の定める「NETIS推奨技術」に新たに選定されたことにより、更なる需要が見込まれます。

ITソリューション事業

2025年7月に参議院議員選挙の出口調査システムにかかる売上を見込んでおります。

弊社集計基準は下記の通りです。

継続取引企業社数	前期3月末より継続して取引のある企業社数(2025/3月末時点)
ARR	ストック売上(使用権、保守サービス売上)における年間定期収益
ARPA	ARRを3月末時点の契約企業社数で割り返し算出
Churn Rate	ストック売上における継続企業社数で算出
One Time Fee	一時点で収益を認識する売上
ROS	営業利益率

※2025年3月期第3四半期決算説明資料 セグメント情報(投資事業) 四半期ごとの業績推移において3Qの営業利益の数値が△2と表記しておりましたが
誤りであり正しくは△0となります。累計の数値に修正はございません。